

経済部観光課

1 観光振興対策

(1)米子市観光協会事業活動に対する助成

米子市の観光と特産品の振興を図るため、米子市観光協会の事業活動への助成を行うとともに、その実施について協力した。

ア 観光客誘致事業

(ア) 観光宣伝を実施した。

- a 首都圏の旅行者を呼び山陰中央エリア現地研修会を実施した。

期 日 5月26～27日

- b 日本中央競馬会阪神競馬場内に米子市観光物産ブースを開設し、米子市をPRした。

期 日 7月3～4日

- c 米子市皆生温泉観光宣伝隊を派遣し、観光宣伝を実施した。

期 日 9月7～9日

- d 東京～米子便就航40周年「感謝と観光の夕べ」を東京で開催

期 日 10月8日

- e 中京地区から「米子市周辺観光地、観光施設のモニターツアー」を実施した。

期 日 11月8～9日

- f 皆生温泉かにバス直行便告知宣伝隊に参加した。

期 日 平成17年1月23日

- g 第37回南国土佐皿鉢祭に参加し、観光宣伝を実施した。

期 日 平成17年2月27日

場 所 高知市

- h 皆生温泉～境港周辺「鬼太郎バス」運行に協力した。

期 間 平成17年1月9日～3月28日までの日、月曜日 24回

(イ) 吉本興業タイアップ宣伝を実施した。

- a 大助・花子の健康ウォーキング大会の実施

期 日 10月3日 参加者計1,168名

- b タレントと行く米子の旅の実施

期 日 12月14～15日 参加者70名(皆生温泉宿泊)

(ウ) 報道機関を利用した観光宣伝を実施した。

- a テレビ・ラジオ番組に出演及び協力(5件)し、観光宣伝を実施した。

- b テレビ・新聞・雑誌利用広告(36件)

(エ) 観光ポスター、観光案内図、観光名刺、観光タクシー案内図、下町観光マップ等を作成し、観光宣伝、観光案内に活用した。

(オ) 広告・案内看板を各所に掲出し誘客に努めた。

市内...米子空港、皆生温泉、米子城入口付近等9か所。

市外...三次市内等2か所。

皆生温泉散策ルート看板...8か所

(カ) パブリシティの有効利用

各種情報誌に対し、イベント等の実施についての情報を提供した。

(キ) 情報発信事業

a ホームページ上で「旬」「宿泊施設」「観光ガイド」「観光施設」等の情報を発信

b 商品パッケージ利用宣伝

観光協会の商品パッケージ内に「山陰周遊マップ」50,000枚を挿入

(ク) 着地事業

鳥取県全域共通バスパス利用の促進を図った。販売個数 157個

イ 各種イベントの開催

観光先客誘致と地域活性化を図るため、イベントを実施するとともに、イベントの開催について協力した。

(ア) 米子桜まつりを開催 ・期 日 4月1日～4月15日

(イ) 皆生温泉海水浴場の開設に協力 ・期 間 7月10日～8月22日

(ウ) 全日本トライアスロン皆生大会を開催 ・期 日 7月18日

(エ) ビーチフェスティバル in 皆生を開催 ・期 日 8月8日

(オ) 城山フェスティバルを開催 ・期 日 10月24日～11月3日

ウ 大会、会議誘致の促進

米子市への大会誘致に努めるとともに、その促進を図るため、市内で開催された大会8件に対し助成を行った。

エ 地域産品振興事業

(ア) 「米子ええもん噺」の配付の協力をした。

オ 指導育成・研修事業

(ア) 優良従業員の表彰

・20年表彰 16名 ・10年表彰 51名

期 日 5月19日

(イ) 観光協会員従業員研修

期 日 10月10日・11日

(ウ) 大山を知る会に参加

期 日 6月16日

(エ) 大山周辺観光案内所職員との情報交換会に参加

期 日 10月7日・12月11日

ク 地域活性化対策事業

(ア) 観光タクシーの運行

利用者数 12件

(イ) 「米子下町観光ガイド」の実施

ガイド登録者 17名 ガイド利用者 119件 1,848名

ケ 地域連携事業

(ア) 海の市・山の市2004真庭において米子市コーナーを設け、観光宣伝を実施した。

期 日 9月26日

(2) 山陰路観光キャンペーン、米子市観光キャンペーン等の実施

山陰地域への誘客を図るため実施された山陰路観光キャンペーン事業へ積極的に取り組むとともに、米子市への誘客と地域活性化を図るため、米子市観光キャンペーンを実施し、下記イベントの開催について協力した。

- ア 米子市観光俳句の募集 ・期 日 4月1日～平成17年3月31日
- イ 健康いい汗鉄人体験の実施 ・期 日 4月1日～9月30日
- ウ 米子つつじまつり ・期 日 5月1日～5月2日
- エ 米子がいな祭 ・期 日 7月31日～8月1日
- オ 加茂川まつり ・期 日 8月23日

(4) 観光宣伝等の実施

- ア 出雲街道沿線市町村連絡協議会で、スタンプラリーを実施し、観光客誘致に努めた。
期 間 7月1日～11月30日
- イ 第51回よさこい祭に、鳥取県よさこい踊り子隊のスタッフとして参加し、観光PRを行った。
期 日 8月9日～11日
- ウ インフォメーションファックスを利用して観光情報を全国に提供した。
- エ 鳥取県西部広域行政管理組合の広域観光事業に協力した。

(5) 観光パンフレット等の作成

観光パンフレット等を作成し、観光宣伝・観光案内に活用した。

(6) 観光案内業務

米子駅講内に米子市観光案内所を設置し、観光案内業務を行った。

年間利用状況

宿泊案内	観光案内	交通案内	地理案内	その他	合計
1,823件	3,408件	6,160件	2,278件	5,018件	18,687件

(7) コンベンションの誘致

本市へのコンベンション誘致を促進するため、財団法人とっとりコンベンションビューローに対し、職員配置及び運営費、大会開催支援補助金等の交付を行い、その活動を積極的に支援するとともにその活用を図った。

(大会開催支援補助金交付実績)

(単位：人・千円)

大会・会議の名称	開催期日	参加規模実績 (延宿泊者数)	交付額 (米子市負担額)
第32回HIS研究発表会	5月15日～5月16日	280 (205)	50
平成16年度職員基礎研修会・中堅職員研修会	5月25日～5月26日	290 (229)	100
日本配電盤工業会第22回定時総会	5月27日～5月25日	208 (211)	100
日本サーモロジー学会	6月24日～6月25日	69 (120)	100
全国社会就労センター総合研究大会	6月30日～7月2日	560 (905)	250
第4回レジデンシャルケア研究会議	7月9日～7月10日	569 (421)	200
第8回視覚科学フォーラム	7月30日～7月31日	81 (126)	100

大会・会議の名称	開催期日	参加規模実績 (延宿泊者数)	交付額 (米子市負担額)
私鉄中国地方労働組合定期大会	8月25日～8月27日	246 (357)	150
平成16年度水温研究全国大会	9月9日	130 (108)	100
平成16年度原爆被害者中央相談所中国ブロック相談事業講習会米子大会	9月24日～9月25日	227 (201)	100
獣医麻酔外科学会(秋)	10月9日～10月10日	126 (228)	200
日韓技術士会議	10月11日～10月12日	320 (559)	750
第2回全国市民メディア交流大会2004 in 米子	10月29日～10月30日	318 (213)	100
日本実験動物技術者協会関西支部	10月30日～10月31日	99 (108)	50
日本内科学会中国地方会	11月6日～11月7日	431 (190)	50
日本吟道全国大会	11月6日～11月7日	672 (544)	250
日本放射線技術学会中国・四国部会	11月13日～11月14日	301 (454)	200
中国四国小児科学会	11月27日～11月28日	243 (202)	100
自治労中国地連青年・女性討論会	12月19日	259 (201)	100
日本呼吸器内視鏡学会中国四国支部会・日本結核病学会中国四国支部会	2月26日	200 (150)	50
合計	20件	5,629 (5,732)	3,100

(8) 日本観光協会、山陰観光連盟、鳥取県観光連盟、鳥取県観光地所在市町村連絡協議会等の観光関連団体との連携を密にし、本市観光振興を図った。

(9) 特産品、観光土産品振興対策

特産品パンフレット「米子ええもん噺」の作製及び配布に協力し特産品の販路拡大を図った。

(11) 郷土芸能の保存、育成

米子がいな太鼓、米子がいな万灯の保存、育成を図った。

(12) 大山の美化、遭難防止活動等への協力

大山国立公園協会、大山の美化を推進する会、大山遭難防止協会等を通じて、大山の美化、自然保護等と遭難防止活動に協力した。

(13) 温泉地にぎわい創出事業

(ア) 光のファンタジーナイトの実施

海岸遊歩道の街路灯と観光センター前庭にイルミネーションを点灯した。

冬季間は観光センター前庭の樹木、植え込みにもイルミネーションを点灯した。

期 間 4月1日～平成17年3月31日

(イ) 湯めぐりの実施

湯めぐり帳を販売し、皆生温泉旅館組合加盟旅館の風呂を有料で開放した。

販売数 8,150冊(1,000円券を800円で販売)

期 間 4月1日～平成17年3月31日

(ウ) 皆生温泉ラッピングバスの運行

米子 - 大阪高速バスに、皆生温泉のPRデザインを施したラッピングバス1台を運行した。

(エ) るるぶグラフの発刊

「るるぶグラフ・日本の温泉」シリーズの「皆生温泉」を発刊した。

(オ) 歴史・文化の創造

- ・素鳳ふるさと館の運営をおこなった。
- ・皆生温泉の散策コースを策定した。

(カ) 鬼太郎ちびっ子広場の実施

夏休み期間中、海水浴場特設会場で、毎夜、ちびっ子向けイベント広場を開催した。

(キ) 2次交通の整備

鬼太郎バスの運行を実施した。

(14) 広域観光の推進

国立公園「大山」を望む10の市町村で「大山山麓観光推進協議会」を設置し、広域的な観光振興策を推進するため、大山山麓エリアにおける優良な周遊滞在型観光地の形成を図ることを目的に、官民連携して各種事業を実施した。

構成市町村 米子市、境港市、倉吉市、南部町、伯耆町、日吉津村、大山町、日野町、江府町、琴浦町

実施事業 ・情報誌るるぶ松江・出雲・米子・隠岐へ「大山王国」の掲載

- ・「大山王国」ホームページの維持管理
- ・大山ファンクラブ制度の運営
- ・「大山王国」建国イベント及び各種音楽コンサートの実施
- ・旅行代理店と共同して滞在型企画商品の販売
- ・大山夏山開き祭ほか地元開催イベントへの積極的参加
- ・2ヶ月毎にイベントカレンダーを作成して観光施設等に配布

2 観光資源の開発

(1) 観光施設の整備及び管理

ア 財団法人中海水鳥国際交流基金財団の自主事業運営支援業務

(ア) 県と協調して設立した財団法人中海水鳥国際交流基金財団の行う次の事業に関して積極的に支援した。

(1) 国際交流に関する事業

国際交流学会等の開催、招聘に向けた情報収集活動

- ・東アジア地域ガンカモ類重要生息地ネットワークへの参加
- ・韓国プサン大学との白鳥に関する共同調査
平成16年12月17日～12月28日
- ・鳥に関する国際交流の状況観察(新潟県)
平成16年12月21日～12月24日
- ・国際交流講演会の開催(彦名公民館)

平成16年11月27日

(2)野生鳥類等の調査研究に関する事業

野生鳥類等に関する知識及び技術取得活動

- ・日本鳥類学会（奈良県） 開催期日 平成16年9月23日～25日
- ・日本生態学会（大阪府） 開催期日 平成17年3月27日～30日

野生鳥類等の調査研究活動

- ・中海周辺のコハクチョウの分布調査（毎月1回実施）
- ・水鳥公園の鳥類モニタリング調査（定期的に個体数と種類を調査）
- ・水鳥公園内の植物、昆虫等の調査（毎月2回実施）
- ・バードカービング教室の開催（年24回実施）
- ・標識調査への協力（通年）

(3)自然環境等の普及啓発に関する事業

- ・米子水鳥公園自然観察会の開催（年間13回開催）
- ・手作り自然教室の開催（年間10回開催）
- ・ボランティアイベント（年間5回開催）
- ・友の会による野鳥講座（年間7回開催）
- ・子供野鳥クラブの開催（前期3回、後期3回開催）
- ・夏休み子ども自然講座（夏休み期間中1回開催）
- ・夏休み親子ふれあい講座の開催（夏休み期間中2回開催）
- ・夏休み子ども連続講座（夏休み期間中3日間開催）
- ・水鳥の絵を描く会の開催（冬期2回実施）
- ・水鳥公園の仲間たち展の開催（通年）
- ・常設展の開催（通年）

イ 米子水鳥公園の施設管理運営業務

(ア) 市民と自然とのふれあいの場及び市民の環境学習の場の提供を目的として平成7年10月22日から供用開始。財団法人中海水鳥国際交流基金財団に施設の管理運営業務を委託し、利用者の応接に関する業務を行うとともに、一般市民を対象とした自然観察会や自然教室、夏休みを利用した子供講座などの各種事業を実施するほか、水鳥の絵と作文コンクールなどの自主事業を実施して観光客及び市民の幅広い利用を図った。また、鳥取県西部地震の被害を受けてから建物を閉鎖するなどの措置をとったため、一概には言えないが年々入館者が減少傾向にあったのを小・中学校の自然教育の場として働きかけるなど、積極的に誘致活動を行い平成15年度は増加に転じたが、平成16年度は水鳥公園をねぐらにしているコハクチョウの数が減少したためか冬期の入館者が減り前年度より約5,500人減少した。

(イ) 米子水鳥公園管理運営委託先 財団法人中海水鳥国際交流基金財団

管理運営委託額 40,082,000円

(ネイチャーセンター入館者実績)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
人数	1,313	1,255	971	928	1,188	1,340	
月別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	2,024	5,243	3,429	5,319	3,115	2,184	28,309人

(ウ) 財団法人中海水鳥国際交流基金財団と共催して鳥に関するコンクール事業を実施した。

米子水鳥公園絵と作文コンクール及び作品展

平成16年2月2日～平成16年3月13日

応募数 125点

展示場所 米子水鳥公園ネイチャーセンター

(イ) 米子水鳥公園の素晴らしさを知っていただくため、出張展示(写真展)を実施した。

・白鳳の里 平成16年6月1日～平成16年6月30日

・白鳳の里 平成16年10月1日～平成16年10月30日

・米子市役所1階市民ホール 平成16年11月2日～平成16年11月11日

(オ) 米子水鳥公園内の水質検査を実施した。

・調査項目 全窒素、容存酸素等9項目

・調査回数 年3回

・調査箇所 つばさ池ほか3地点

ウ 観光利便施設

(ア) 米子市観光案内板、市内主要観光地の公衆便所等の維持管理を行った。

(1) 米子市観光案内板 市内 25か所

(2) 主要観光地公衆便所 市内 6か所

エ 米子市観光センターの管理運営業務

(ア) 山陰観光の拠点として、昭和58年4月15日から利用開始。皆生温泉旅館組合に管理運営業務を委託し、観光案内、旅館の斡旋、各種集会室の使用許可、バス発着場など観光客及び地域住民の幅広い利用を図った。

[年間利用状況(バス利用を除く)]

区分	観光案内	多目的 ホール	第1 研修室	第2 研修室	料理 研修室	和室	第1展示 ホール	第2展示 ホール	部屋利用 合計
件数	11,464件	810	502	21	100	382	9	149	1,973件
人員	31,030人	15,930	4,830	290	12,10	3,020	390	1,966	27,636人

(イ) 米子市観光センター管理業務委託先 皆生温泉旅館組合
管理業務委託料 7,349,000円

(2) 金融対策

ア 米子市観光開発促進資金

市内において観光開発促進事業を行おうとする法人が必要とする資金の確保に協力し、本市の観光振興を図ることを目的として、県及び金融機関の協力を得て融資した。

融資実績	融資件数	0件	
	融資額	0円	
	米子市負担額	44,098,000円	
	新規分	0円	継続分 44,098,000円